

2010 子ども達を支援する会 休日支援事業

第6回休日支援事業 つきたてのおもちを 食べよう！

期 日 平成23年1月29日(土)
活動場所 洋野町立種市小学校体育館
参加者 児童 50名
保護者 11名
支援する会 15名

平成22年度の活動の様子をお知らせします。



第6回休日支援事業は、毎年大にぎわいの「つきたてのおもちを食べよう！」です。支援する会のみなさんが、いつものように前日にもち米や食材の下準備をしてくださいました。今回の餅つきには、平内小学校からも3組の親子が参加してくれました。初めは緊張していたようですが、次第に打ち解け、みんなで楽しく餅つきの活動ができました。

つくまえに、つまみ食い・・・ふかしたて、おいしいんだよね～

私も、味見したい。

ほら、がんばって！

ぼくは一人でも大丈夫だよ。

こうやってつくんだよアラヨッ！

なるほど！

は～いおれ1番！

じゃ、おれ2番！

やってみたい人

おじさん手伝うよ。

ありがとうございます。

おっ！いい感じ。上手だね。

よくつけてるね。うまそうだ。

なんか危なっかしいな～

この杵、小さいから、楽チン、楽チン。

支援する会のメンバーのお手本を見て「よーし、ぼくも」と挑んだ餅つきでしたが・・・杵が意外に重くて足元がふらふら。支援する会の人に手を貸してもらったり、小さな杵を借りたりして餅つきをしました。なかには、ふかしたてのもち米をつまみ食いしている人も・・・これがまた、美味しいんですよね・・・

つきあがったお餅に片栗粉をつけながら、柔らかな感触を楽しんでいた子どもたち。棒で伸ばし、包丁で上手に切り分けていきました。すりこぎを使ってゴマをすりました。ゴリゴリ、プチプチと音を楽しみながらすりました。ゴマの香りがしてくると、みんなおおきなお喜びでした。

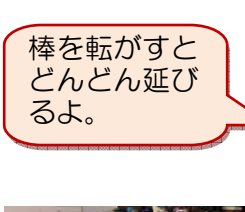


包丁を押して切るとうまくいくよ!

やわらかくて気持ちいい〜



よ〜く見てろよ・・・すり棒の持ち方は〜



棒を転がすとどんどん伸びるよ。



次はお盆に入れよう。



どう、こんな感じでいいの?



片栗粉で餅同士がくっつかないんですね〜。



きれいに並んだね。

もうすぐで切り終わるよ。

いいんじゃない?

ゴマの油が出てきた。



ああ、いいにおい。

支援する会のみなさんが、切り餅に色々な味付けをしてくれました。いよいよ会食です。おなかは、もうぺこぺこ。お皿の上に、ゴマ餅、のり餅、お雑煮・・・と、カラフルに乗せてもらい、支援する会の方が差し入れてくれた自家製の漬物と合わせて食べるお餅は最高でした。



あれとそれと、これもください。

おかわりもありますよ。たくさん食べてね。

お姉ちゃんがついたお餅ですよ。

一人前はこんな感じですよ。ごま、のり、きなこ、おそうじに...



ほっぺがとろけそうです。ナゲネ!

オイチイナ

うん、オモチろかったね〜。



うまいっす。最高で〜す。

すっごく楽しかったね



子どもたちを支援する会のみなさんのおかげで、今年も、餅つきを体験しながら、つきたての美味しいお餅を味わうことができました。

レトルトパックのお餅を食べることが多くなってきている中で、子どもたちは、今回もまた、ふるさとも感じる昔ながらの餅つきを体験をすることができました。